



ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 261
December
2014

トピックス

国際会議への参加

↑ センチネルアジアステップ3のための第2回目の連絡会議

↑ アジア都市防災会議

●国際会議への参加

センチネルアジアステップ3のための第2回目の連絡会議

アジア防災センター(ADRC)は、2014年11月18日から21日までミャンマー、ヤンゴンで開催されたJAXAとMEC(ミャンマー地震委員会)共催による標記の会議に出席しました。会議にはアジア各国の衛星関連機関、日本やタイの大学やその他機関の他、ヤンゴンの大学関係者の約60名が参加しました。この会議の主な内容は以下の通りです。



- ・センチネルアジアの概況報告
- ・衛星画像の解析機関からの活動内容の報告
- ・ミャンマー国の被災状況、防災対策、減災対策等の報告
- ・国際機関からの衛星利用技術や普及活動の報告
- ・衛星画像を利用したプロジェクトの紹介
- ・衛星画像利用の人材育成とミニプロジェクトの紹介
- ・地震及び地すべり、洪水、森林火災、氷河湖決壊洪水の各ワーキンググループからの活動報告

ADRCはセンチネルアジアの仕組みの中での活動実績、アンケート調査に基づいた要求者の満足度について発表しました。

アジア都市防災会議

11月20-21日に台湾新北市の防災関係機関が集約された大坪林総合開発ビルで、回復力と持続可能性をテーマにした第二回アジア都市防災会議(ACUDR2014)が台湾防災学会(DMST)の主催により開催されました。

ACUDRは二年に一度アジアの防災研究者や意思決定権者、NGO等が集まる会議で、2011年のDMST年次会合で日本の地域安全学会(ISSS)や韓国の防災学会(KOSHAM)の合意のもとに設置されました。

ADRCとアジア航測は2012-2013にモンゴルで実施したJICAの「ウランバートル市地震防災能力向上プロジェクト」の成果を1)総論、2)地震動の想定、3)建物とライフラインのリスク評価、4)火災延焼リスク評価、5)防災教育と人材育成というテーマで



Asian Disaster Reduction Center アジア防災センター

〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通
1-5-2 東館5F

Tel: 078-262-5540
Fax: 078-262-5546
editor@adrc.asia
http://www.adrc.asia

© ADRC 2014

続き

発表しました。

モンゴルの過去の地震被害経験や厳冬期の最悪シナリオ、建物の耐震性やマイクロゾーニング、防災教育の重要性など、地震被害の経験豊富な日本と台湾ならではの質問やコメントが参加者から寄せられました。

次回ACUDRは2016年にKOSHAM主催で韓国で開催される予定です。

問い合わせ・配信申し込み

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は
editor@adrc.asia までEメールをお寄せください。